

令和7年度 第11回「消費者の部屋」特別展示

◆沖縄における農業農村整備事業及び農山漁村活性化対策の取組◆

開催日：令和7年12月1日 ～ 12月5日 5日間開催

内容：雨水依存の農業から脱却を図るため、昭和50年度に石垣島において国営かんがい排水事業「宮良川地区」の着工を皮切りに、沖縄の各地域で農業農村整備事業を実施しています。本展示では、沖縄県の国営かんがい排水事業等の紹介、また、農山漁村に宿泊し滞在中に地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農泊」等の紹介をしました。

<国営かんがい排水事業等>

The image displays a grid of informational panels related to irrigation projects in Okinawa. The panels are organized into several sections:

- Top Row:**
 - 地下ダムの美さ水を古の呼びかけ!!** (Call for the beauty of groundwater dams!!): Overview of the project, including the Miyama River area and other regions like Ishigaki Island.
 - 宮古島の農家紹介** (Introduction of farmers in Miyako Island): Profiles of local farmers and their agricultural practices.
 - 石垣島の農家紹介** (Introduction of farmers in Ishigaki Island): Profiles of local farmers and their agricultural practices.
- Middle Row:**
 - 事業概要** (Project Overview): Detailed information about the irrigation projects, including maps and project goals.
 - 事業概要** (Project Overview): Another overview panel, possibly for a different region or project phase.
 - 事業概要** (Project Overview): A third overview panel, continuing the information.
- Bottom Row:**
 - 水で始まる新たなチャレンジ!!** (New challenges starting with water!!): Focuses on the challenges and opportunities of irrigation in the region.
 - 農業状況** (Agricultural Situation): Overview of the current agricultural landscape and trends.
 - 地下ダムは豊かな農業の命水** (Groundwater dams are the lifeblood of rich agriculture): Emphasizes the importance of groundwater for agriculture.
 - 沖縄本島新築地区の農家紹介** (Introduction of farmers in newly built areas of Okinawa Island): Profiles of farmers in newer developments.

地下ダムの美^かぎ水^みを宮古のすみずみ^み!! まで

— 国営かんがい排水事業「宮古伊良部地区」 —

事業概要

事業目的：用水改良、畑地かんがい
 受益面積：9,156ha（内訳：畑9,156ha）
 事業着手：平成21年度
 総事業費：523億円※

末端部の用水路等については関連事業の県営及び団体営事業によりほ場の給水栓まで整備。

主要工事

- ・ 仲原地下ダム、保良地下ダム
- ・ 仲地副貯水池
- ・ 牧山ファームポンド
- ・ 宮古吐水槽
- ・ 地下ダム取水施設、用水路等

※平成19年度単価

国営宮古伊良部地区 事業概要イメージ図



宮古島の農家紹介

地下ダムの美^かぎ水^みを宮古のすみずみ^み!! まで

— 国営かんがい排水事業「宮古伊良部地区」 —

辺土名 忠志さん（平良）



- 平成15年の畑地かんがい施設整備後、栽培面積を拡大（サトウキビ：6倍、マンゴー：2倍）。
- インターネット販売やオーナー制度、ガイドツアーなどを地域に先駆けて導入。
- ファームボンドの清掃活動など、周辺水利施設の維持管理にも率先して取り組む。

営農状況：サトウキビ60ha
マンゴー1.6ha

畑かん整備による規模拡大と地域貢献

盛島 健有さん（城辺）



- 地下ダム貯水を利用し、年間1万玉以上のメロン（最大糖度17%）生産。
- 2021年「島の駅みやこ（道の駅）」年間売上ベストオブサイヤー（果実部門）。
- 知名度向上や販路開拓の取組により、百貨店や菓子専門店での取り扱い開始。

営農状況：メロン
施設22棟 55a

地下ダムの水による新たなブランド創出

上地 登さん（上野）



- 畑かん整備によりかん水作業の手間が省け、マンゴー栽培面積を一気に拡大。
- 観光農園としてバナナ、パイナップルやハイビスカス、フーゲンビシリアなど熱帯性の果樹や花卉を栽培。
- 園内に加工・販売も行い、年間約5万人を集客。

営農状況：マンゴー2.0ha
観光農園50a

畑かん整備で可能となった6次産業化

荷川取 広明さん（下地）

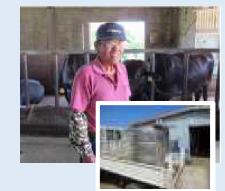


- 地下ダムによる畑かん施設の整備により、干ばつ時でも年6回安定して牧草を収穫可能に。
- 水の不自由がなくなったことで、飼料作物の作付面積は2倍に、単収も2割増加。
- 新たな担い手育成のため、新規就農者2名と農業大学校からの研修生4名を受入れ。

営農状況：母牛頭数60頭
牧草5.0ha

かん水による自給飼料や肉牛の生産拡大

佐久真 徳一さん（伊良部）



- 敷地内に給水施設がないため、一日2回、伊良部島内のため池まで行って給水作業。
- 利用者が集中する繁忙期には、順番待ちの給水用軽トラックで混雑。
- 事業継承にも影響してくるため、できるだけ早期の畑地かんがい施設整備を強く期待。

営農状況：肉牛飼育18頭
牧草2.0ha、サトウキビ50a

畑かん整備による水あり農業への期待

長濱 勇人さん（伊良部）



- 平成元年に生産組合を設立し、枝豆加工機械や集荷加工施設を導入。
- 雨に頼る枝豆、かぼちゃ、オクラなどの生産は、降雨状況による収穫量のばらつきが大きい。
- 経営安定のための地下ダムによる農業用水の供給を待ち望んでいる。

営農状況（組合員計）：
枝豆、かぼちゃ、オクラ12ha

島の特産品栽培のための通水期待

ていだ みく ゆがふみじ ほがすまかい ゆ くぐる **国営かんがい排水事業**
太陽め恵み 世界報水 我島美しや 結い心 「石垣島地区」

事業概要

事業目的：用水改良、畑地かんがい
 受益面積：4,338ha（内訳：水田265ha、畑4,073ha）
 事業着手：平成26年度
 総事業費：281億円※

ほ場の区画整理や末端の用水路等については、関連事業の県営事業及び団体営事業により整備

主要工事

- ・底原ダム、真栄里ダム、石垣ダム、名蔵ダム、大浦ダム
- ・二又堰、平喜名堰、名蔵頭首工
- ・平喜名揚水機、石垣揚水機、二又揚水機、名蔵揚水機、高田揚水機、大浦揚水機
- ・平喜名右岸送水路、他41条
- ・中央管理所

※平成24年度単価



底原ダム



真栄里ダム



石垣ダム



名蔵ダム



キャッチフレーズ(タイトル)について

石垣島は、太陽と大地と水に恵まれた島であり、その自然風土の中で、人々はひたむきに豊穡とやすらぎを願い続け、連綿とした努力の積み重ねによって、生活と文化、伝統を築いてきた。

石垣島地区では、これからも美しい海に囲まれた美しい島を守り続けるために、そこに暮らす地域の人々の“結い”の心で支え続けていくことを目指しキャッチフレーズとする。



石垣島の農家紹介

ていだ みく ゆがふみじ ほがすまかい ゆ くぐる **国営かんがい排水事業**
太陽め恵み 世界報水 我島美しや 結い心 「石垣島地区」

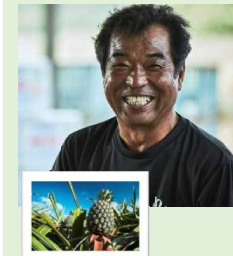
伊志嶺 敏彦さん(名蔵)



- さとうきび作の機械化による大規模経営
- 6名の農家で「石垣島パイン生産組合名蔵」を設立
- 『2021年度沖縄県農林水産業賞』受賞
- 水あり農業による地域の気候、風土に適した作物を安定栽培
- 耕畜連携し、畜産農家から堆肥を入手して土づくり

水あり農業により高品質・生産量増大を実現
 ～地域の風土に適した作物で安定経営を実践～

平安名 貞市さん(名蔵)



- 栽培方法の徹底した見直し、肥培管理の効率化、品質の向上、規模拡大
- カボチャは点滴かんがいによる**水管理の効率化**
- パインアップルやカボチャの種付け機の開発、**大幅な作業の効率化及び労働力の低減**を実現
- パインアップルは**内部品質センサー**で糖度、酸度、内部の病気等を見える化

安心、安全で美味しい農作物を全国の食卓へ
 ～徹底した創意工夫により作業効率を高め、高付加価値化を実践～

當銘 敏秀さん(於茂登)



- ポゴール種(スナックパイン)の栽培に取り組み、現在では生果品種として県内全域で栽培
- 外国産のMP2系パインを研究を重ねながら「**ティダパイン**」と命名し商標登録
- 個別冷凍パックの需要が急激に高まり、**カットパイン**に新たな活路

幾多の逆境を乗り越え、新たな活路を切り拓く
 ～学校給食用冷凍カットパインを衛生的な個別パックとして提供～

新里 龍生さん(磯辺)



- かんがい施設が整備され、かつ市場に近い農地100aを**購入し、耐候性ハウス40a**を導入
- 土作りには特にこだわり、地元の**完熟堆肥**をふんだんに用いることで、**美味しく、環境にも優しい野菜栽培**を実践

いつか両親を超え、島一番の野菜農家に
 ～新たな夢と希望を抱き、環境に優しい水あり農業を実践中～

新里 武司さん(平久保)



- 確保できるかんがい用水が少ないため作れる作物は限定的
- **自動制御によるかん水**が可能な施設に期待
- 事業が進んでいることを肌で感じており、一日も早く水が届くことを待ち望む

独自に確保した貴重な水を用い、
 施設野菜を栽培

～水が届いたら、いろんな野菜に挑戦～

砂川 拓也さん(桃里)



- 農業体験等の受入れで、「**都市部**」と「**農村地域**」の交流を図り、補完しあえる仕組みを構築
- 地元小学生へ農業・農村の役割を伝授し、給食へ食材提供など、**学校教育にも意欲的に参画**
- 平成22年度九州・沖縄地区青年農業者会議意見発表の部で最優秀賞受賞

地域の歴史文化を踏まえた地域再生

～石垣島の農村コミュニティ活性化の立役者～

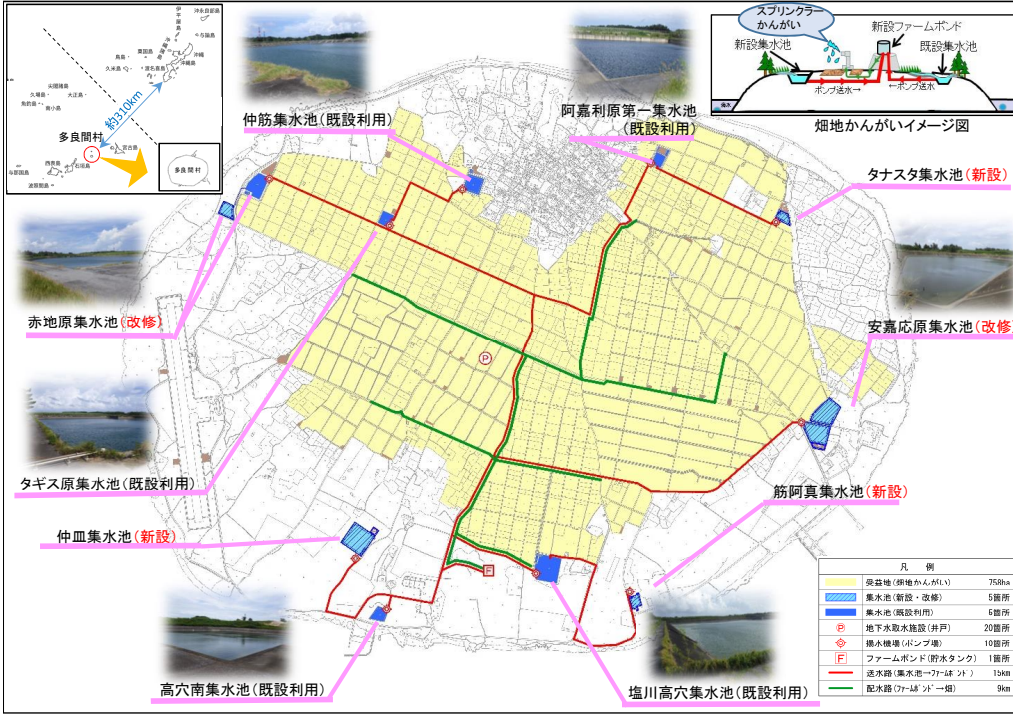
水で始まる新たなチャレンジ!!

— 国営全体実施設計「多良間地区」 —

地区概要

多良間地区は、石縄本島より南西に約310km、宮古島と石垣島の中間にある島で、さとうきびを中心に、かぼちゃ等を組み合わせた畑作経営のほか、飼料作物を栽培し肉用牛を飼養する畜産経営が展開されています。本地区の大部分の農地は用水施設が未整備であるため、降雨に依存しており、農業生産性が低く、営農上の支障となっています。

このため、貯水池の整備により、新たに畑地かんがい用水を確保するとともに、揚水機、用水路等の整備を行い、併せて関連事業において、支線用水路を新設することにより、農業用水の安定供給を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定化を目的に事業化に向けた計画づくりを進めています。



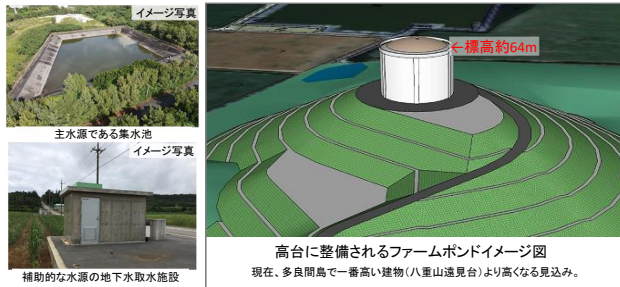
計画概要(案)

◇受益面積：758ha (畑)

◇主要工事：

- (1) 集水池 (新設・改修)・・・5箇所
集水池 (既設利用)・・・5箇所
- (2) 地下水取水施設 (井戸)・・・20箇所
- (3) 揚水機場 (ポンプ場)・・・10箇所
- (4) ファームボンド (貯水タンク)・・・1箇所
- (5) 送水路・配水路・・・2.4 km

※上記は令和6年11月時点の概要であり、今後、見直されることがあります。



今後のスケジュール

令和5年度より、国営地区調査から全体実施設計に移行し、事業計画の精度を高め、事業着工に向けた計画を進めています。



営農状況

【多良間地区】

多良間島では、さとうきびを中心に、かぼちゃ等を組み合わせた畑作経営のほか、飼料作物を栽培し肉用牛を飼養する畜産経営が展開されています。また、国営かんがい排水事業の実施を見込んで、高収益作物の栽培にも取り組んでいますので、代表的な農家さんをご紹介します。応援よろしくお願いします。

**水あり農業で多良間の
かぼちゃを広めていこう!**



名嘉真 好太郎さん

作付作物 かぼちゃ、さとうきび
作付面積 2.7ha

- JAおきなわ多良間支店かぼちゃ生産部会の部会長
- 水あり農業で生産量の倍増・品質の向上・一定化、産地化、ブランド化したい。

**たまねぎサイズの
にんにくを生産するぞ!**



手登根 健市さん

作付作物 にんにく、ノニ、さとうきび
作付面積 2.5ha

- 多良間村にんにく生産組合の会長
- 水あり農業により、たまねぎサイズのにんにくを栽培してブランド化したい。

**先進地のとうがん農家に
追いつき追い越したい**




垣花 政一さん

作付作物 とうがん、かぼちゃ、さとうきび
作付面積 約2.3ha

- 多良間村唯一の施設とうがん栽培
- とうがん栽培仲間を増やして事業導入し、産地化したい。

**定住して水あり農業に
取り組みたい!!!**




吉村 俊さん

地域おこし協力隊員
作付作物 メロン、オクラ、ネギなど

- 多良間島に定住して子育てができるよう、水あり農業で生計を立てたい。
- 生産・流通を一貫し、販路開拓にも取り組む。

水あり農業で経営を安定化




親里 春市さん

作付作物 とうがらし、にんにく、さとうきび
作付面積 約1.7ha

- 多良間施設とうがらし生産組合の会長
- 多良間産とうがらしの認知度アップ、ブランド化を目指して奮闘している。

**水とICTでさとうきびの
効率的な生産を!**




高江洲 昭男さん

作付作物 さとうきび
作付面積 15ha

- 島ごとエコファーマーの取組を継続しつつ、水あり農業により、定期的な干ばつによる不安定なさとうきび生産を脱却し、さとうきびの担い手農家として、率先して規模拡大に取り組んでいく。


**水あり農業により
多良間島で熱帯果樹を振興**



奥原 勇樹さん

- 多良間村実証ほ場管理者
- 将来の島内でのマンゴー生産を見据えて、施設果樹栽培の慣熟のためにパッションフルーツの栽培を担当。
- 農業後継者として、定期的な干ばつに悩む多良間島での「水あり農業の実現」に期待を寄せる。

**多良間島での
水あり農業を
応援してくださいね!!**



多良間村イメージキャラクター「たらびん」は、多良間村の許可を得て使用しています。

地下ダムは豊かな農業の命水

— 国営かんがい排水事業「沖縄本島南部地区」 —

地区概要

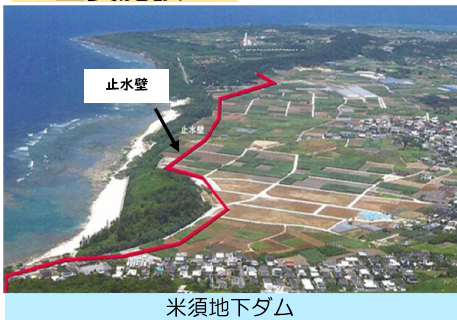
沖縄本島南部地区は、糸満市、八重瀬町にまたがる1,352haの農地を対象とした地区です。本地区の用水不足の軽減を図るために、平成4年度から平成17年度にかけて米須地下ダム、慶座地下ダムが築造され、水源の確保が図られるとともに、揚水機、水路等のかんがい施設が整備されました。また、本事業と併行して関連事業により、かんがい施設の整備及びほ場整備等が行われ、農業経営の安定化と地域農業の振興が図られています。

- 【事業目的】 畑地かんがい
- 【受益面積】 1,352ha
(糸満市 1,051ha、八重瀬町 301ha)
- 【主要工事】
 - ・地下ダム2ヶ所 (米須、慶座)
 - ・取水施設 6ヶ所
 - ・揚水機場 2ヶ所
 - ・ファームボンド 3ヶ所
 - ・用水路 42Km、加圧機場 2ヶ所
 - ・水管理施設 1式
- 【工期】 H4年度～H17年度
- 【総事業費】 373億円

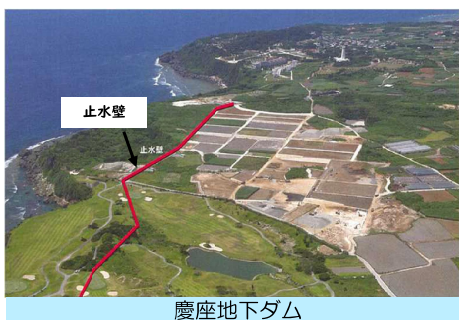


米須、慶座地下ダムを建設し、新たな水資源を開発するとともに、既存の地下水を有効に利用し必要用水を確保。総延長42kmの用水路を新設し、受益面積1,352haの畑地に用水を供給。

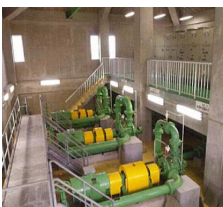
主要施設



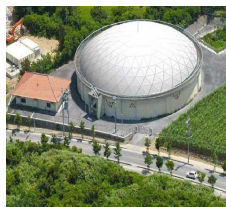
米須地下ダム



慶座地下ダム



米須揚水機場



仲座ファームボンド



新たな都市近郊農業を展開!

沖縄本島南部地区の農家紹介

沖縄本島南部地区では、国営かんがい排水事業及び関連事業の実施により、安定した農業用水の供給とかん水労力の軽減が図られ、野菜、果樹、花きなどの作付面積が増加するなどの多様化が進んでいます。亜熱帯地域の特性を活かした高収益作物のマンゴーなどの栽培も増加しており、地下ダムの豊富な水資源を活用した生産性の高い営農が展開されています。

大田 洋さん



作付作物：ピーマン
作付面積：120a (ハウス)

- 事業を契機に経営規模が拡大（6倍増加）露地栽培から施設栽培へ転換。
- 安定したかん水やきめ細かい管理により、単収が2倍に増加。
- 減農薬栽培に取り組み、県品評会において、農林水産大臣賞を受賞。

農業用水の安定供給で経営規模が拡大

仲嶺 稔さん 千晴さん



作付作物：トルコギキョウ
作付面積：43a (ハウス)

- 事業を契機にハウスを導入して収益性の高いトルコギキョウへ転換。
- 品種や生育ステージに合わせた水管理が可能となり、出荷本数が増加。
- 多くの品種を取り入れ、作業効率や収穫時期、需要を考慮した安定生産を実現。

愛情を込めたトルコギキョウを全国へ

安里 美津男さん



作付作物：紅いも0.6ha、ジャガイモ0.9ha、さとうきび1.3ha

- ぐしちゃんいも生産組合を設立。
- 県内の菓子製造業や酒製造業者に原料を出荷・連携し、商品開発。
- いも掘り体験に多くの方が参加し、地域活性化につながっている。
- いもは夏野菜「ぐしちゃんいも」としてブランド化を達成。

作物のブランド化と地域活性化を実現

藤本 佳典さん



作付作物：マンゴー
作付面積：18a (ハウス)

- 就農時点で農業用水を安定的に利用できたことから、補助事業を活用し、収益性の高いマンゴーを栽培。
- 生産性を考慮した適正な植栽本数による営農を展開。
- 剪定作業に気を配り、果実の安定着果を図り、地域に喜んでもらえるマンゴー生産に努めている。

地域に喜ばれるマンゴー栽培を目指して

小池 美智代さん



作付作物：パッションフルーツ、ミスレモン等 6.6a

- パッションフルーツは「おきなわ花と食のフェスティバル」で金賞を受賞するなど高品質。おからや米ぬかなどを実践。エコファーマーを取得し、環境に優しい農業を実践。
- 現在は収益性の高いミスレモンの栽培にも力を入れている。

真心を込めて育てた果樹を届けたい

仲西 栄二さん



作付作物：きゅうり、こまつな、トマト、にんじん、キャベツ等425a

- 事業を契機に、畑かんによる露地・施設野菜の多品目栽培に経営転換し、規模を拡大。
- 出荷先は7割が企業で、販路に工夫を凝らしている。
- 農業実習生やパートを多く受け入れ、労働力に応じた作付作物や規模で営農を行い、地域の雇用創出に貢献。

多品目栽培と契約栽培で経営が安定

やんばるの豊かな水の子や孫へ

— 国営環境保全型かんがい排水事業「羽地大川地区」 —

地区概要

羽地大川地区は、沖縄本島北部に位置する名護市を流れる羽地大川、真喜屋大川の流域に広がる1,326haの農地を対象とした地区です。本地区の用水不足の軽減及び地域の環境保全を図るために、昭和60年度から平成18年度にかけて真喜屋ダムを築造し、水源確保が図られるとともに、揚水機、用水路等のかんがい施設が整備され、耕土流出防止効果の早期発現に資するために、かんがい施設は末端5haまで整備されました。

【事業目的】 用水改良、畑地かんがい

【受益面積】 1,326ha
(名護市 1,028ha、今帰仁村 298ha)

【主要工事】

- ・真喜屋ダム
- ・揚水機場 9ヶ所
- ・ファームボンド 10ヶ所
- ・用水路 101Km
- ・水管理施設 1式

【工期】 S60年度～H18年度
【総事業費】 393億円



主要施設



真喜屋ダム



1号ファームボンド



古宇利大橋添架

水で広がる新しい農業！



羽地大川地区の農家紹介

羽地大川地区では、真喜屋ダム等が整備されたことにより、水田地帯で古くから栽培される水稻に加え、畑地帯ではさとうきび、パインアップル等の基幹的作物から花き、施設野菜、果樹等の園芸作物への転換が進んでいます。また、生産性を向上させる取組を実施しながら、耕土流出防止を心がけた環境保全型農業に取り組んでいます。

上原 克章さん



- 計画的な水管理や苗作り、肥培管理により二期作の安定生産、高品質な米づくりを実践。
- 稲付体験会の実施や水田に緑肥としてコスモスを植え付ける等、羽地米のPR及び次世代に繋げる取組を行っている。

作付作物：水稻
作付面積：8ha

羽地地区の田園風景を守り抜く

金城 美代子さん



- 国営事業を契機に営農推進活動の一環として、女性農業者が中心となって設立した、「やんばる朝市かあちゃんの家」代表。
- 「やんばる朝市」を開設。地元の農産物を地元のホテルシェフなどが購入・料理提供し、地産地消を推進。
- フード・アクション・日本アワード2011優秀賞を受賞。

農家と料理人のコラボで地産地消

花城 清敏さん



- 事業により作業の省力化がされたことからウコンを導入し、さとうきびとの輪作体系が可能となり、連作障害が解消。
- ウコンは買い取り業者との直接契約で、経営の安定化を図っている。

作付作物・面積：さとうきび1.1a、ウコン50a、シークワサー10a

ウコンを導入して経営の安定化

藤原 邦彦さん



- 20年間パインアップルの栽培を行い、苗作りや稲付に気を配り、品質管理を徹底。
- 新ブランド「サンドルチェ」の栽培・普及に力を入れており、北部地域の特産品の生産安定に尽力。

作付作物：パインアップル
作付面積：露地1.1a ハウス20a

国産パインを日本中へ

宮城 康吉さん



- 農業生産法人(株)あけのフルーツ会長。
- 沖縄県マンゴーコンテストで、優秀賞などを受賞する実績。
- 天敵農法を取り入れ、継続繁殖できる取組に挑戦しながら、生産性の向上を目指している。

作付作物：マンゴー
作付面積：60a

今帰仁村を日本一のフルーツの村へ

座間味 栄太さん



- 眠り草本舗株式会社 代表取締役。
- 伝統的島野菜クワンソウの栽培・加工・商品開発を行い、自社商品のブランド化を実現。
- 沖縄総合事務局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(令和2年度)選定。

作付作物：クワンソウ
作付面積：1.65ha

沖縄伝統野菜を活用した6次産業化

眞栄田 勲さん



- 畑かん設備により水管理が行えることから計画的な生産が可能となり、規模を拡大(20倍)、安定生産を実現。
- 補助事業で平張りハウスやLED電球を計画的に導入し、生産性の高い営農を実践。

作付作物：大きく
作付面積：ハウス1.3ha、露地0.7ha

水あり農業で多くの安定生産を実現



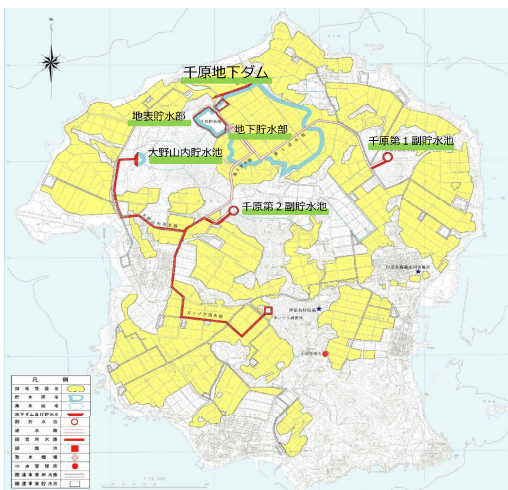
「水」が拓く伊是名の未来

— 国営かんがい排水事業「伊是名地区」 —

地区概要

伊是名地区は、沖縄本島から北西約30kmに位置する伊是名島の520haの農地を対象とした地区です。干ばつ被害の軽減を図るため平成11年度から平成20年度にかけて千原地下ダム、大野山内貯水池を築造し、地区内へ導水するための用水路等のかんがい施設が整備され、作物の安定生産、農業経営の向上が図られています。

【事業目的】畑地かんがい
 【受益面積】520ha
 【主要工事】
 ・千原地下ダム
 (地下貯水部、地表貯水部)
 ・千原第1副貯水池、千原第2副貯水池
 ・送水路3.9km
 ・取水機場
 ・大野山内貯水池
 ・用水路4.2km
 【工期】H11年度～H23年度
 ただし、H21年度以降は、
 地下ダムの施設機能監視期間
 【総事業費】143億円



主要施設



千原貯水池（地表貯水部）



千原第1副貯水池



大野山内貯水池



伊是名地区の農家紹介

伊是名島では、国営かんがい排水事業及び関連事業の実施により、安定的に農業用水が供給されたことで、より適時適切なかん水を必要とする野菜等の高収益作物の導入が可能になりました。これを契機にピーマン、かぼちゃ等が作付けられるようになり、基幹作物であるさとうきびと野菜を組み合わせた複合経営に取り組む農家もみられます。

末吉 満さん



- 伊是名村の元さとうきび生産組合長。
- さとうきびの生育が旺盛な7～9月に週1回のかん水を定期的に行うとともに、土づくり、肥培管理や病害虫防除に力を入れることで、県・村の平均を上回る単収を実現。
- 「水をかけることで生育する。」とかん水の重要性を力説し、かん水を含めた栽培管理について後進を指導。

作付作物 さとうきび
 作付面積 2.6ha



基幹作物さとうきびは島の活力源

神山 勇太朗さん



- 沖縄県立農業大学校を卒業後、故郷の伊是名島に帰省して就農し早6年、JA伊是名支店園芸部会長として会員21名をけん引。
- 肉厚で甘みのある大型のピーマン品種「ちぐさ」を導入し、他産地の農家との情報交換を通じてピーマン栽培に情熱を燃やす。
- 地元スーパーに納品した際、地域の人たちから「勇太朗のピーマンなら子どもたちが食べるよ。」の声にやりがいを感じている。

作付作物 ピーマン、とうがん
 作付面積 1.5a (ハウス)



おいしいピーマンをみんなに届ける

宮城 安志さん



- 水の恵みに感謝し、事業を契機に収益の増加を目指して貯蔵・輸送性の高いかぼちゃを新規導入。創意工夫で農薬や化学肥料の低減に努める。
- 作物の生育ステージに合わせた細やかな水管理等の作業に労力を振り向けられるようになり、水があるという安心感とあいまって計画的・効率的な高収益農業を展開。
- 法人経営者として、農業の担い手育成にも尽力。

作付作物 かぼちゃ、さとうきび など
 作付面積 9.7ha



畑かんを契機に高収益農業を展開

「水あり」農業で明日を拓く

— 国営かんがい排水事業「伊江地区」 —

地区概要

伊江地区は、沖縄本島から北西約10kmに位置する伊江島の668haの農地を対象とした地区です。本地区の干ばつ被害の軽減を図るため、平成16年度から平成29年度にかけて伊江地下ダムを築造するとともに、揚水機、用水路等のかんがい施設の整備を行いました。地下ダムと既設ため池により安定的なかんがい用水を確保し、農業生産性の向上及び農業の近代化を図り、農業経営の安定が図られています。

- 【事業目的】** 用水改良、畑地かんがい
- 【受益面積】** 668ha
- 【主要工事】**
- ・伊江地下ダム
 - ・ファームボンド 2ヶ所
 - ・揚水機場 2ヶ所
 - ・用水路延長 9.0Km
- 【工期】** H16年度～H29年度
- 【総事業費】** 269億円



主要施設



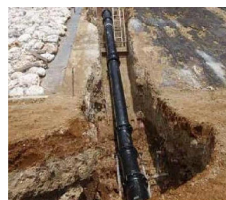
1号ファームボンド



2号ファームボンド



ウカバ揚水機場



用水路施工状況



水あり農業でさらに発展!

伊江地区の農家紹介

伊江島では、国営かんがい排水事業で整備した地下ダムと既設の農業用ため池の連携により、安定的な農業用水が確保され、高収益作物等の生産拡大や単収増加が図られています。キクや島らっきょう、とうがん、モンステラ、紅いも、葉たばこ、肉用牛など伊江島ブランドの確立を目指し、多くの農業者が意欲的な営農を展開しています。



並里 幸宏さん

- 自動かん水装置による適時適切なかん水により安定生産を実現。
 - 「直挿し」栽培や自家製の農業散布機を導入し、作業の効率化、単収・品質が向上。
- 作付作物：輪ギク、スプレーギク
作付面積：1.7ha

工夫を重ねた栽培技術で
高品質なキクを生産



知念 洋子さん

- 多品目栽培を行いながら、民泊で多くの修学旅行者を受け入れ、地域活性化に取り組む。
 - 観光と連携した農業体験の取組にもチャレンジしたいと意欲的。
- 作付作物：露地野菜（島らっきょう、にんにく、紅いも、落花生など）
作付面積：0.44ha

農業体験を取り入れた
民泊で地域活性化



照屋 奨さん

- 効率のなかなん水、適切な防風対策等により、単収が増加し、品質が向上。
 - 露地と施設で異なる品種を栽培し、収穫期間が長期化し、経営が安定。
- 作付作物：とうがん
作付面積：1.26ha

沖縄伝統野菜のとうがんを
後生に残していきたい



儀間 幸太さん

- きめ細やかな栽培管理により、高品質な島らっきょうを生産。
 - 納豆菌等の微生物資材を自分で作り散布するなど、良質な土づくりを実践するエコファーマー認定農家。
- 作付作物：島らっきょう
作付面積：0.56ha

減農薬栽培により
高品質な島らっきょうを栽培



山城 孝和さん

- 計画的なかん水による栽培で、周年栽培及び安定供給が実現し、経営面積が増加。
 - 伊江島農産物加工株式会社専務取締役を務め、紅いもの加工・原料供給を実現。
- 作付作物：紅いも
作付面積：5.3ha

紅いもの周年生産、
島内加工でブランド力をアップ



山城 都男さん大地さん

- 水がある安心感により牧草管理・収穫が行えている。
 - 適切な肥育管理で、安定的に子牛を出荷。経産肥育牛の販売など、新たな伊江島のブランドに挑戦。
- 【肉用牛繁殖経営】
飼養頭数：母牛55頭
牧草面積：2.6ha

飼養頭数を増やしなが
楽しい農業を展開したい



知念 正和さん

- 伊江村たばこ振興会会長を務め、伊江村の葉たばこの安定生産・技術継承に尽力。
 - ニール被覆前の水分状態の確認や細かなわき芽取りなど、丁寧な栽培管理により高い単収を維持。
- 作付作物：葉たばこ
作付面積：5ha

伊江島の葉たばこの
安定生産、技術継承に努める



玉城 勇さん

- 畑かん施設が整備されたことにより、散水作業が楽になり、肥培管理に注力でき、高品質なモンステラを生産。
 - 緑鮮やかなモンステラを栽培し、拠点産地として安定的な生産・出荷を実現。
- 作付作物：モンステラ
作付面積：0.67ha

後継に引き継げるまで、
今後も安定生産を目指す



農山漁村滞在型旅行「農泊」の推進について

- 「農泊」とは、**農山漁村に宿泊**し、滞在中に**地域資源を活用した食事や体験**等を楽しむ「**農山漁村滞在型旅行**」。
- 「農泊」の狙いは、古民家・ジビエ・棚田など農山漁村ならではの**地域資源を活用した様々な観光コンテンツ**を提供し、**農山漁村への長時間の滞在と消費**を促すことにより、農山漁村における「しごと」を作り出し、**持続的な収益を確保して地域に雇用を生み出す**とともに、農山漁村への移住・定住も見据えた**関係人口の創出の入り口**とすること。

農泊における多様なコンテンツ

宿泊

<p><古民家一棟貸し></p>  <p>京都府南丹市美山町</p>	<p><農家民宿></p>  <p>福井県鯖江市</p>	<p><廃校活用ホテル></p>  <p>鳥取県八頭町</p>
--	---	---



食

<SAVOR JAPAN >



もち料理/岩手県

<ジビエ>



鹿肉のロースト / 北海道鶴居村

体験

<p><農作業体験></p>  <p>田植え体験 / 栃木県大田原市</p>	<p><アドベンチャーツーリズム></p>  <p>サイクリング / 広島県尾道市</p>
<p><棚田百選の景観></p>  <p>棚田 / 和歌山県有田川町</p>	<p><地域文化></p>  <p>長良川上中流域 鶺鴒い / 岐阜県岐阜市</p>

自治体・地域おこし協力隊・特定地域づくり事業協同組合 などによるサポート

地域の多様な関係者が集まる地域協議会の枠組みにおいて地域一体となって実施

立ち寄るのみだと...

滞在時間：短 → 「通過型観光」



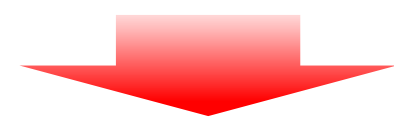
利益は限定・局所的

宿泊・体験コンテンツが充実すると...

滞在時間：長 → 「滞在型観光」



地域の利益の最大化



・農泊を支える体制を構築する中で
地域の雇用も

・多様な交流はリピーターを生み
移住・定住のきっかけに

R7実施中...3地区

⑧NPO法人島の風

- 実施地区: 伊是名村
- 実施年度: 平成29年度～平成30年度

⑦伊江村観光振興推進協議会

- 実施地区: 伊江村
- 実施年度: 平成30年度～令和元年度

⑬読谷ブルーゾーン研究協議会

- 実施地区: 読谷村
- 実施年度: 令和5年度～令和6年度

③伊良部島食と暮らし事業協議会

- 実施地区: 宮古島市(伊良部島)
- 実施年度: 平成29年度～平成30年度

⑨黒島田舎体験プロジェクト実行委員会

- 実施地区: 竹富町(黒島)
- 実施年度: 平成29年度～平成30年度

⑫与那国島まるごと体験推進協議会

- 実施地区: 与那国町
- 実施年度: 令和5年度～令和6年度

⑤おおぎみツーリズム地域協議会

- 実施地区: 大宜味村
- 実施年度: 平成30年度～令和元年度
令和7年度予定

④ともし・うるか地域協議会

- 実施地区: 宮古島市(宮古島)
- 実施年度: 平成29年度～平成30年度

⑭やんばる暮らし文化継承協議会

- 実施地区: 国頭村
- 実施年度: 令和5年度～令和7年度予定

⑥NPO法人東村観光推進協議会

- 実施地区: 東村
- 実施年度: 平成29年度～平成30年度

①名護市農泊推進協議会

- 実施地区: 名護市
- 実施年度: 平成29年度～平成30年度

⑪金武町ツーリズム推進協議会

- 実施地区: 金武町
- 実施年度: 令和4年度～令和5年度
令和7年度～令和8年度予定

⑩西原町観光まちづくり協議会

- 実施地区: 西原町
- 実施年度: 令和2年度～令和3年度予定

②糸満市観光まちづくり協議会

- 実施地区: 糸満市
- 実施年度: 平成29年度～平成30年度